留萌消防組合の財政事情

平成２１年度留萌消防組合財政事情説明書

留萌消防組合は、留萌市と小平町が、消防行政を共同で行うため、昭和４９年４月１日に設立されました。

この説明書は、留萌消防組合が消防行政を行うための費用を、どのように収入し、またどのように支出しているかをまとめたもので、地域の皆様に留萌消防組合の財政状況をご理解いただくため、毎年広報紙上でお伝えしているものです。

今年度は、達布分団寧楽器具置場の屋根葺替工事を実施するなど、消防用施設の強化充実に努めております。

また、２名の新規採用者が４月から８月末まで北海道消防学校へ入校し消防士としての基礎を学び、住民の安全・安心を守るため、職務に励んでいます。

近年の各種災害は大規模化や複雑化が進み、そして救急の高度化など、消防に対する新たな期待やニーズの高まりにより、消防を取り巻く環境は急速に変化しています。留萌消防組合においてはこの変化に的確に対応し、その力を十分に発揮できる体制を整えていく必要があります。しかし、地方財政をとりまく環境は依然として厳しく、留萌消防組合においても厳しい財政状況が続いておりますが、財政運営面での創意・工夫により地域の皆様の期待に応えてまいりたいと思います。

今後とも、皆様のご理解とご協力をお願いいたします。

留萌消防組合財政事情説明の作成及び公表に関する条例第２条の規定に基づき、平成２１年度留萌消防組合財政事情説明書を公表します。

平成２１年１２月１日

留萌消防組合管理者　高　橋　定　敏